

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分		
3	学びの向上さいたまプランの充実(「読み・書き・そろばんプロジェクト」「早寝・早起き・朝ごはん」)(学校教育推進事業)	新規	拡大 継続	
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	10	1	3	教育委員会事務局 学校教育部 指導1課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号	18-1 18-4	事業名	読み・書き・そろばんプロジェクト 早寝・早起き・朝ごはん
総合振興計画新実施計画	事業コード	3101 3102	事業名	基礎学力・国語力・理数教育の充実 「自分発見！」チャレンジさいたま
根拠法令等				
予算要求事業の概要				
内容	<p>1 基礎学力定着プログラム等を、新学習指導要領を踏まえ、全面または、一部改訂し、学校・家庭での活用を推進します。</p> <p>2 研究指定校の研究成果を踏まえた「読み・書き・そろばんプロジェクト」推進モデル校を10区に1校ずつ指定し、プロジェクトの充実・推進に努めます。</p> <p>3 子どもの生活習慣向上キャンペーンを推進するとともに、アンケート調査を実施し、検証します。</p> <p>4 パスポート作成等を通して、一層「自分発見！」チャレンジさいたまの充実を図ります。</p>			
目的・目標	<p>&lt;目的&gt;</p> <p>1 考える力や表現する力に課題があるといった市の学習状況調査や国際的な学力調査の結果などを踏まえ、さいたま市の児童生徒の基礎学力のより一層の向上を図ります。</p> <p>2 「自分発見！」チャレンジさいたまの実施を通して、児童生徒一人ひとりの学ぶ意欲を高め得意分野の形成につなげる等、自立した人間を育成します。</p> <p>&lt;目標(平成25年度末)&gt;</p> <p>1 平成21年度に作成した子どもの生活習慣向上キャンペーン実施要項に基づき、平成22年度から実施します。</p> <p>2 平成22年度から本事業の推進モデル校を、毎年10校ずつ、4年間で延べ40校を指定し、実践・研究の成果を市内小・中学校に広めます。</p>			
現状と課題	<p>&lt;現状(平成21年度末見込み)&gt;</p> <p>1 研究指定校の研究成果を踏まえた「読み・書き・そろばんプロジェクト」推進モデル校を10区に1校ずつ指定しました。</p> <p>2 基礎学力定着プログラムの改訂を2年計画で進め、1年目の成果等を各学校へ報告しました</p> <p>3 平成21年度に、さいたま市子どもの生活習慣向上キャンペーン実施要項を作成しました。</p> <p>&lt;課題&gt;</p> <p>1 子どもの生活習慣改善について、さいたま市独自の取組として実施する子どもの生活習慣向上キャンペーンを広く学校・家庭等に啓発する必要があります。</p> <p>2 「基礎学力定着プログラム」推進モデル校の成果を、市内に普及するために、教育委員会として、様々な側面から支援する体制が必要となります。</p>			
今後のスケジュール	<p>・平成22年度 基礎学力定着プログラム及びさいたま市国語力向上プログラムを改訂 推進モデル校を10区に1校ずつ指定 さいたま市子どもの生活習慣向上キャンペーン開始</p> <p>・平成23年度 推進モデル校を10区に1校ずつ指定</p> <p>・平成24年度 推進モデル校を10区に1校ずつ指定</p>			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	3,885	<積算内訳> 1 推進会議開催経費 35 2 自分発見チャレンジさいたま経費 400 3 基礎学力定着プログラム等印刷経費 3,450
	財源内訳 一般財源	3,885	
平成22年度	当初予算要求	8,358	<積算内訳> 1 推進会議開催経費 35 2 自分発見チャレンジさいたま経費 263 3 基礎学力定着プログラム等印刷経費 5,410 4 モデル校事業経費【新規】 800 5 生活習慣状況調査集計経費【新規】 1,850
	財源内訳 一般財源	8,358	<要求理由> 平成21年度に実施した「学びの向上さいたまプラン」事業を基に、「読み・書き・そろばんプロジェクト」「早寝・早起き・朝ごはん」等を推進するために必要な経費を要求するものです。
	財政局長査定	279	<査定内容> 1 推進会議開催経費 30 2 自分発見チャレンジさいたま経費 0 3 基礎学力定着プログラム等印刷経費 249 4 モデル校事業経費【新規】 0 5 生活習慣状況調査集計経費【新規】 0
	財源内訳 一般財源	279	<査定理由> 事業内容は学校における通常業務の範囲内で実施が可能であるため、PR経費等を精査しました。 また、既存事業である「自分発見！」チャレンジさいたまは、事業実績を勘案し、印刷費用等を精査しました。
	市長査定	279	<査定内容> 同上
	財源内訳 一般財源	279	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。